

広報

きたはりま

119

<http://www.kitaharima119.net>

災害のない明るいまちづくり

vol.18

- ・ 職員の給与などを公表します
- ・ 令和元年度決算概要
- ・ 女性活躍推進法に基づく取り組み
- ・ 令和2年火災・救急・救助の概要
- ・ 消防署トピックス
- ・ 消防署のニューフェイス
- ・ 引き続き『感染予防』の徹底を!
- ・ 『Net119緊急通報システム』の運用を開始しました!

令和2年火災・救急・救助件数 (1/1~12/31)

	西脇市	加西市	加東市	多可町	中国道	管外	合計
火災	18	37	17	6	0	0	78
救急	1,765	1,871	1,632	823	6	2	6,099
救助	29	40	35	16	1	0	121

職員の給与などを公表します

北はりま消防組合人事行政の運営等の公表に関する条例に基づき、令和元年度における職員の給与や勤務条件などの状況を公表します。

1 総括

(1) 人件費の状況（一般会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成31年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 平成30年度 人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
令和元年度	146,430	2,549,562	23,609	1,848,540	72.5	62.8

(2) 職員給与費の状況（一般会計決算）

区分	職員数	給与費			
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計
	人	千円	千円	千円	千円
令和元年度	217 (2)	830,697	236,448	332,877	1,400,022

() 内は、再任用短時間勤務職員数

- (注) 1 職員手当には、児童手当及び退職手当を含まない。
 2 職員数は、平成31年4月1日現在の人数で、長期研修派遣者、再任用短時間勤務職員数を含み、嘱託職員は含まない。
 3 給与費は、長期研修派遣者、再任用短時間勤務職員の給与を含み、嘱託職員は含まない。

2 職員の平均給与月額及び初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢及び平均給料月額等の状況（平成31年4月1日）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
38.8歳	316,989円	398,748円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成31年4月1日における職員の基本給の平均である。
 2 「平均給与月額」とは、平成31年4月1日における給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外手当などすべての諸手当の合計額の平均である。

(2) 職員の初任給の状況（平成31年4月1日）

区分	北はりま消防組合	国(公安職(-))
大学卒	199,000円	211,400円
短大卒	183,700円	-
高校卒	169,900円	173,400円

3 消防職の級別職員数及び給料表の状況（平成31年4月1日）

区分	標準職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	消防士の職務	27人	12.4%	169,900円	324,800円
2級	消防副士長の職務	19人	8.8%	185,600円	361,600円
3級	消防士長の職務	19人	8.8%	211,600円	380,900円
4級	消防司令補の職務	49人	22.6%	251,300円	398,300円
5級	消防司令の職務	59人	27.2%	294,300円	415,700円
6級	消防司令長の職務	35人	16.1%	320,200円	425,200円
7級	消防監の職務	6人	2.8%	347,600円	440,700円
8級	消防正監の職務	1人	0.4%	381,900円	454,800円
(3級)	再任用短時間勤務	2人	0.9%	155,200円	-

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況（平成31年4月1日）

区分	勤務時間		休日等
	始業時刻	終業時刻	
毎日勤務者	8:30	17:15	・日曜日及び土曜日 ・国民の祝日 ・年末年始(12月29日~31日、1月2日~3日)
	1週間当たり 38時間45分勤務		
隔日勤務者	8:30	8:30	・日曜日及び土曜日 ・国民の祝日 ・年末年始(12月29日~31日、1月2日~3日) ※但し、警防人員が確保できるように勤務サイクルを振り分けて取得している。
	1週間当たり 38時間45分勤務		

(2) 年次休暇の取得状況（平成31年1月1日~令和元年12月31日）

区分	対象者数	平日取得日数
全体	215人	8.49日
毎日勤務者	28人	5.10日
隔日勤務者	187人	10.07日

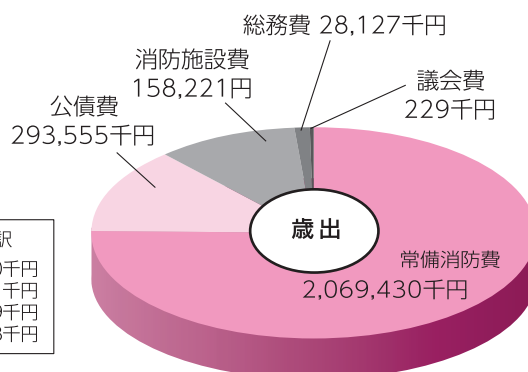
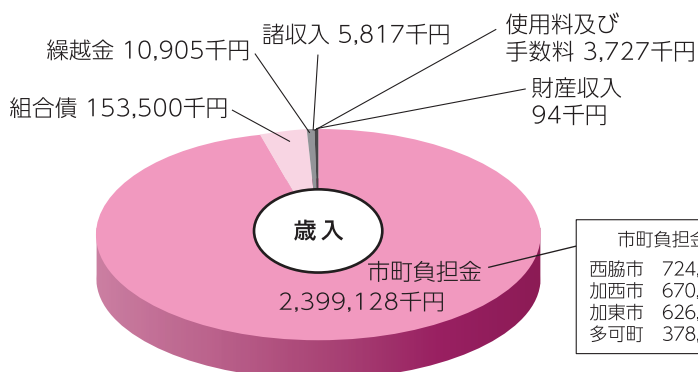
(注) 対象者には、再任用短時間勤務職員及び嘱託職員は含まない。

5 職員の分限処分及び懲戒処分の状況

令和元年度において、分限処分、懲戒処分ともありませんでした。

令和元年度 決算概要

北はりま消防組合一般会計の決算状況は、歳入総額が2,573,171千円、歳出総額が2,549,562千円で、歳入歳出差引額は、23,609千円となっています。



歳入 歳入決算額 2,573,171千円

款	内容	金額	構成比
市町負担金	組合を構成する市町からの負担金	2,399,128千円	93.2%
使用料及び手数料	消防検査等の手数料	3,727千円	0.2%
財産収入	基金の運用利子	94千円	0.0%
繰越金	前年度の繰越金	10,905千円	0.4%
諸収入	その他の収入	5,817千円	0.2%
組合債	消防施設整備のための借入金	153,500千円	6.0%

歳出 歳出決算額 2,549,562千円

款(目)	内容	金額	構成比
議会費	組合議会の運営活動費用	229千円	0.0%
総務費	組合全体の事務管理費用	28,127千円	1.1%
消防費(常備消防費)	消防業務に係る費用(人件費含む)	2,069,430千円	81.2%
消防費(消防施設費)	消防施設の整備費用	158,221千円	6.2%
公債費	借入金の返済費用	293,555千円	11.5%

北はりま消防組合女性活躍推進法に基づく取り組み

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）第17条及び北はりま消防組合女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画に基づき、次のとおり公表します。

1 職員採用試験における女性の受験割合（令和2年4月1日採用）

職種	男性	女性	合計	女性割合
消防職	59人	6人	65人	9.2%

2 職員採用試験における女性の採用割合（令和2年4月1日採用）

職種	男性	女性	合計	女性割合
消防職	7人	0人	7人	0.0%

3 各階級段階にある職員に占める女性職員の割合（令和2年4月1日現在）

階級	男性	女性	合計	女性割合
消防正監	1人	0人	1人	0.0%
消防監	5人	0人	5人	0.0%
消防司令長	34人	0人	34人	0.0%
消防司令	60人	0人	60人	0.0%
消防司令補	54人	2人	56人	3.6%
消防士長	14人	0人	14人	0.0%
消防副士長	20人	1人	21人	4.8%
消防士	13人	1人	14人	7.1%
合計	201人	4人	205人	2.0%

※長期研修派遣者、再任用職員及び会計年度任用職員は除く。

4 男女別の育児休業取得率及び平均取得時間（令和元年度実績）

男性				女性			
取得可能人数	取得者	取得率	取得期間	取得可能人数	取得者	取得率	取得期間
29人	0人	0.0%	0日	0人	0人	0.0%	0日

※取得可能人数は3歳までの児童を扶養する職員とする。

5 男性職員の配偶者出産休暇の取得等の状況（令和元年度実績）

子どもが生まれた職員数		9人
配偶者出産休暇	取得者数	9人
	取得率	100.0%
	取得日数	17日

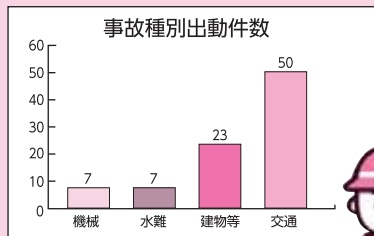
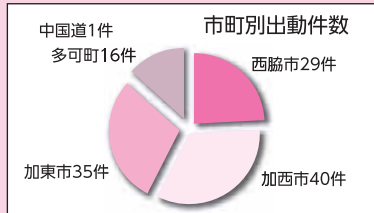
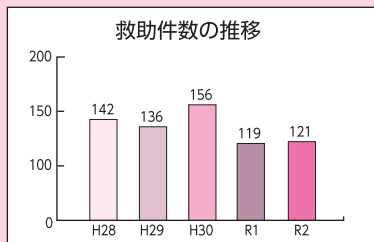
6 男性職員の育児休暇の取得等の状況（令和元年度実績）

子どもが生まれた職員数		9人
育児参加休暇	取得者数	0人
	取得率	0.0%
	取得日数	0日

令和2年 火災・救急・救助の概要

救助出動件数121件（2件増加）
（西脇市29件、加西市40件、加東市35件、多可町16件、中国道1件）

救助種別は交通事故50件、その他の事故30件、建物等23件、水難事故7件、機械等7件、ガス酸欠事故2件、建物火災2件。依然として交通事故の出動が多く半数近くを占めています。



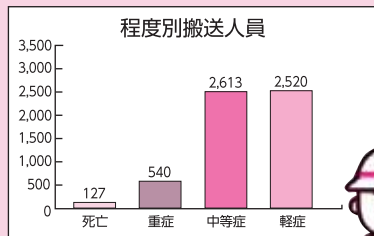
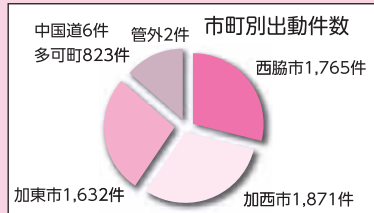
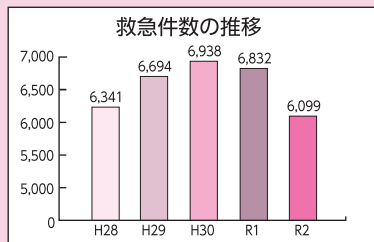
救助

交通事故が出動の半数近くを占めています。



救急出動件数6,099件（733件減少）
（西脇市1,765件、加西市1,871件、加東市1,632件、多可町823件、中国道6件、管外2件）

搬送人員は5,800人で半数近くの2,520人が軽症で当日帰宅となっています。コロナ禍による救急車の利用控えが、出動件数の減少に繋がっています。



救急

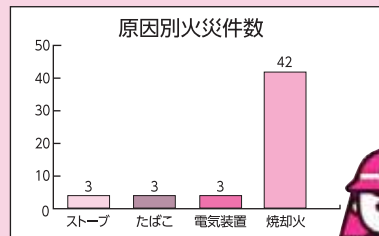
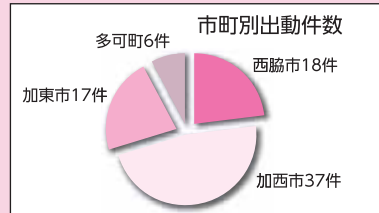
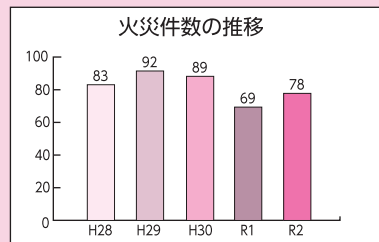
軽症者の搬送が半数近くを占めています。



火災発生件数78件（9件増加）
（西脇市18件、加西市37件、加東市17件、多可町6件）

火災種別では建物火災28件、林野火災9件、車両火災1件、その他の火災が40件発生しました。

北はりま管内の特徴としては、焼却火が原因による火災が多く発生しています。



火災

焼却火からの火災が多発しています。





消防署トピックス



兵庫県消防防災航空隊連携訓練

近年の登山ブームに伴い山岳地における救助事案が全国的にも増加しています。

西脇消防署では、令和2年11月10日(火) 矢筈山及び春グラウンドにおいて兵庫県消防防災航空隊と合同で山岳救助、救急隊連携訓練を行いました。

今回の訓練は、矢筈山の中腹において登山者2名が転倒し、自力歩行ができなくなったとの想定で行いました。

兵庫県消防防災航空隊と各活動隊で連携を図り、山岳地での救助事案が発生した際には今回の訓練を活かし、安全かつ迅速な活動を行います。



▲防災ヘリから救急隊への傷病者の引継ぎ

加東神山調査

平成27年3月に愛称が決定した「加東神山」は、加東市、西脇市、丹波篠山市の市境に位置し、標高は648mで加東市最高峰の山です。

近年、登山道が整備され、新たな登山スポットとして注目されつつあります。

加東消防署では登山者の不慮の事故に備えて、登山道の調査を実施しました。

この加東神山は、西脇市にある西光寺山と往来できることから、西脇消防署救助隊と合同で実施しました。



▲登山道調査

住宅用火災警報器設置率調査

住宅用火災警報器は、就寝中の火災による死者を防止するため、全ての住宅に設置が必要な機器で、北はりま消防組合では、平成23年6月から設置が義務となつています。

この住宅用火災警報器の設置率を把握し設置を促進するため、設置率調査を実施しています。

全戸調査ではなく無作為の抽出調査であり、マスクを着用し、新型コロナウイルス感染症には十分注意して実施しますので、消防職員が調査に訪問した場合はご協力をお願いします。



▲住宅用火災警報器の説明をする消防職員



消防署の新しい車

令和3年1月末に西脇消防署と加西消防署加西南出張所の高規格救急自動車を更新しました。

新車両は、走行状態に応じて赤色灯の点灯パターンを変化させたり、反射材を多く用いるなど緊急走行時の安全性が向上しています。

また、車内での高度な救命処置の実施に必要なスペースを確保し、最新鋭の救命処置用資機材を積載しています。さらに、オゾン発生装置も搭載しており、新型コロナウイルス感染症等への対策も講じています。

今後も救命率の向上を目指し、更なる住民サービスを提供できるよう努めてまいります。



▲西脇消防署 西脇91



▲加西南出張所 南91



【潜水隊について】

北はりま消防組合管内には、県内最大の加古川水系河川やダム、用水、貯水池が点在し、自然的、人為的な水難事故が例年発生し、尊い生命が失われています。

当組合における潜水隊は、各消防署長の任命を受けた潜水隊員24名（令和2年現在）で構成されています。

また、潜水隊を支援する消防隊においても、船舶操縦免許（国土交通大臣交付）を取得し、潜水隊との連携を図っています。



▲支援訓練の様子



▲潜水隊員装備

【潜水隊員とは】

潜水隊員になるためには、潜水士免許（労働安全衛生法による国家資格）を取得するほか、専門的な技術訓練を実施し、当組合で定める潜水隊員認定基準をクリアしなければなりません。

【潜水隊員の装備】

潜水隊員は、水面上での活動だけでなく、水深10mまでの水域で活動することができます。

また、水温が低下する冬場においても、ドライスーツを着用することで、活動が可能となります。



消防署のニューフェイス



吉田 昇平（22歳 西脇消防署配属）

消防学校での初任教育を終えて、知識、技術のみならず消防士としての覚悟と心構えを学ぶことができました。

半年間の厳しい訓練を基礎として、地域住民の皆様への支えとなれるよう日々精進していきます。



朝井 優樹（22歳 加西消防署配属）

憧れであった消防士になることができ大変嬉しく思います。

まだ分からないことばかりですが、先輩方から多くのことを学び、一日でも早く一人前の消防士となれるよう努めていきたいです。



達谷真太郎（19歳 加東消防署配属）

北はりま地域の皆様が安心、安全に暮らせるよう全力で頑張っていきますので、よろしくお願ひします。



高見 啓太（22歳 西脇消防署配属）

半年間の初任教育を終え、消防士としての基礎、命の尊さ、仲間の大切さを学びました。

今後も初心を大切に、地域住民の安全、安心を守るために日々精進していきます。



永井 魁（18歳 西脇消防署配属）

半年間の初任教育で、消防士として大切な技術、知識及び規律を学び、仲間の大切さも学びました。

初心を忘れず、地域住民の皆様から信頼される消防士になれるよう日々精進していきます。



井上 広大（21歳 加西消防署配属）

この半年間の消防学校で学んだことを活かし、市民の方々の安全な暮らしを守る消防士となれるよう頑張っていきたいです。



田中 航人（19歳 加東消防署配属）

皆さんが住む街を災害から守り、これまで以上に安心して暮らせるよう、力を尽くしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

引き続き『感染予防』の徹底を!



新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」を取り入れ、十分な予防を行いながら、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めましょう。

救急隊からのお願い

○救急車要請時のマスク着用について

患者を含めて現場に居られる方々のマスク着用にご協力願います。

○119番通報について

発熱や呼吸器症状(咳・呼吸苦など)、感染者との接触歴などをお聞きますので、落ち着いてお答えください。

○救急車・救急隊員の装備について

感染症が疑われる場合、救急車内の装備や救急隊員の服装を厳重にして出動します。

感染拡大防止の観点から、ご理解とご協力をよろしく願います。



高機能感染防止衣を着用した救急隊員

新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」

兵庫の新たな生活様式「ひょうごスタイル」を取り入れ、新型コロナウイルス感染拡大予防にご協力をお願いします

R2.9.17版

I 感染拡大を予防する「日常生活」(ライフスタイル)

1 ウイルスとの共存を意識した生活習慣

- (1)「3密」(密閉・密集・密接)の回避
- (2)身体的距離(ソーシャルディスタンス)の確保(できるだけ2m、最低1m)
- (3)マスクの着用(※)、咳エチケットの徹底
- (4)手洗い・手指消毒(手洗いは30秒程度、石けん・消毒薬の利用)
- (5)体温測定・健康チェック(熱や風邪の症状がある時は自宅で療養)
- (6)発症時やクラスター発生時に備え、いつ誰とどこで会ったかを記録

※夏場は熱中症リスクを考慮し、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合は、マスクをはずす。

2 日常生活の各場面別の行動スタイル

(1) 買い物	<input type="checkbox"/> 通販、電子決済の利用 <input type="checkbox"/> 展示品への接触は控える <input type="checkbox"/> レジに並ぶときは、前後にスペース <input type="checkbox"/> 計画を立て、1人又は少人数ですいた時間に素早く済ませます
(2) 公共交通機関	<input type="checkbox"/> 会話は控えめに <input type="checkbox"/> 混んでいる時間帯を避ける <input type="checkbox"/> 徒歩や自転車も併用する
(3) 食事	<input type="checkbox"/> 持ち帰りや出前、デリバリーも利用 <input type="checkbox"/> お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避ける <input type="checkbox"/> 対面ではなく、横並びで座る <input type="checkbox"/> 会話は控えめに <input type="checkbox"/> 大皿は避け、料理は個々に <input type="checkbox"/> 会食・飲み会は感染防止策を十分に
(4) 娯楽・スポーツ等	<input type="checkbox"/> 公園はすいている時間、場所を選ぶ <input type="checkbox"/> 筋トレやヨガは自宅で動画を活用 <input type="checkbox"/> ジョギングは少人数で <input type="checkbox"/> すれ違うときは距離をとる <input type="checkbox"/> 予約制を利用する <input type="checkbox"/> 歌や応援は、十分な距離の確保がオンラインで
(5) イベント等	<input type="checkbox"/> 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない <input type="checkbox"/> 接触確認アプリ・追跡システムの利用を

II 感染拡大を予防する「働き方」(ワークスタイル)

- 在宅勤務(テレワーク)、ローテーション勤務、時差出動の推進 会議はオンラインで
- 対面での打合せは換気とマスクを 発熱など体調不良の従業員の出勤を停止 職場での「3密」防止

III 自然災害と感染症との「複合災害」への備え(災害文化)

1 「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」の活用

2 複合災害に対応するための事前準備

- ・ 自然災害と感染症との「複合災害」に備え、避難場所・避難所の確認や避難所での対応等について、事前に準備
- ・ 避難判断にあたっては、「マイ避難カード」や「ひょうご防災ネット」アプリを活用

画像引用：兵庫県ホームページ

救急隊員手記

「フーモア」子どもの事故

救急隊員 T・H

救急救命士として現場で活動するためには、医療機関等で研修を受け、知識や手技の向上に努める必要があります。医療機関での研修では、県内の救命救急センターでも行われ、その研修ではドクターカーの同乗研修があり、今回はドクターカー研修で経験した症例を紹介いたします。

数年前のある夏の日の夜中に、ドクターカーの出動要請がありました。救急隊から、「3歳の男児、就寝中に意識・呼吸なし」との情報。10分程で救急車とドクターカーが合流の様子を見ると救急隊が懸命に心肺蘇生法を行っており、すぐに医師による救命処置が行われ、ドクターカーで病院へ搬送されました。

さらに数時間後、再びドクターカーの出動要請。「3ヶ月の女児、就寝中に呼吸がない」と連絡が入ります。出勤から数分で救急車と合流し、様子を見ると先ほどと同じく心肺蘇生法が行われていました。こちららもすぐに病院へ搬送されました。普段の救急現場では、成人の心肺停止症例を何度も経験していますが、小児の心肺停止症例は初めてでした。お二人のご両親は、大変なショックを受けておられました。

救急搬送者数のうち、乳幼児が占める割合は全体の約5%です。子どもの怪我や事故には、症状の重さに関わらず大人が少し気を付けていれば防げたものが多くあります。また、屋外だけでなく家庭内にも危険がいっぱい潜んでいます。大人の皆さん、今までに経験した怪我や事故に繋がるかもしれないシーンを思い出してください。きつとつくかあるはず。それを一つでも取り除くことが、怪我や事故を一件でも減らすことに繋がります。

我々救急隊が駆け付けます。「大切なお子さんを守りましょう。」もしもの場合は、

『Net119緊急通報システム』の運用を開始しました!

令和2年10月からNet119緊急通報システムの運用を開始しました。

Net119緊急通報システムとは、聴覚・音声・言語機能などの障害により会話が困難な方が、スマートフォン等の携帯端末を利用し、全国どこからでも音声によらない119番通報ができるシステムです。



(操作方法については、北はりま消防本部のホームページに動画を掲載しています。)

★利用対象者・利用エリアについて

西脇市・加西市・加東市・多可町にお住まいの方で、聴覚・音声・言語機能などの障害により、会話による119番通報が困難な方

※健常者の方は、電話による119番通報をお願いします。

★事前登録について

利用される方は、事前に登録（無料）を行っていただく必要があります。

登録方法は、紙申請（申請書を窓口提出）とWeb申請（ホームページから申請）があります。

※GPS機能、メール、インターネットが利用できる携帯端末が必要です。一部の携帯端末や契約内容によっては、ご利用できない場合があります。

★申請窓口及び問合せ先

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| ●北はりま消防組合消防本部 警防部 情報管理課 | TEL (0795) 48 - 0119 (代表) |
| ●西脇市役所 福祉部 社会福祉課 | TEL (0795) 22 - 3111 (代表) |
| ●加西市役所 健康福祉部 地域福祉課 | TEL (0790) 42 - 8725 (直通) |
| ●加東市役所 健康福祉部 社会福祉課 | TEL (0795) 43 - 0070 (直通) |
| ●多可町役場 福祉課 | TEL (0795) 32 - 5120 (直通) |

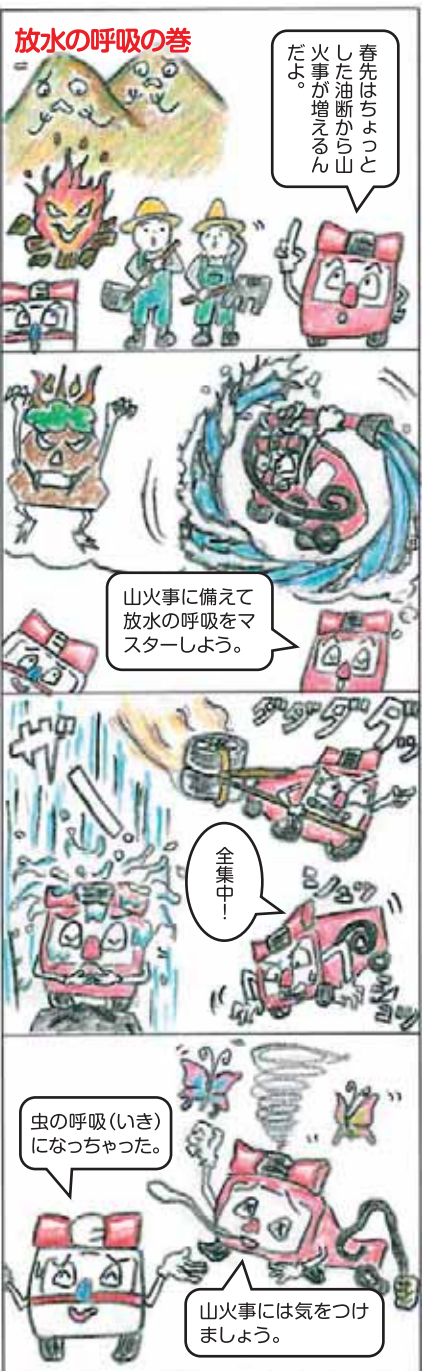
『119番通報等における多言語通訳』の運用を開始しました!

西脇市・加西市・加東市・多可町に在住の外国人の方や外国人観光客など、日本語によるコミュニケーションが困難な方からの119番通報による災害受付や災害現場での対応を円滑に行うため、多言語通訳コールセンター(民間事業者)による24時間365日対応の多言語通訳の運用を令和2年8月から開始しました。

【対応言語】(18ヶ国語)

英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、タガログ語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロシア語、マレー語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語

がんばれ!
しょうちゃん
きゅうちゃん
その10



**知っているようで知らない
マスクの“トリセツ”**

新型コロナウイルスの影響、風邪の予防、花粉症、いろいろな理由でマスクをつけている方が多くいるのではないのでしょうか。マスクには、咳やくしゃみの飛沫の飛散を防いだり、飛沫やほこり等の粒子をキャッチして体内に侵入することを抑制する働きがありますが、正しい使い方をしないと、その効果は半減してしまいます。

まずは、マスクのつけ方のポイントを紹介します。

- ① つける前に手洗いを行う
- ② マスクの上下を引っ張り、形を作る
※ブリータイプ(ひだがあるタイプ)は、ひだが下にくるようにする
- ③ 自分の鼻の形に合わせて折り曲げて両脇の隙間をしっかりとふさぐ
口・鼻をきちんと覆い、頬に隙間がないようにするのが重要です。

次に、外し方と捨て方のポイントです。

- ① ゴムバンドのみを触って外し、マスク表面には触らない
- ② 外したマスクは、ビニール袋に入れて口を縛って廃棄するか、蓋付きのゴミ箱に捨てる

マスク表面にはウイルス等が付着している可能性が高いので、触らないようにしてください。また、念のためマスクを外した後に手洗いをしましょう。マスクをただ捨てるだけでは十分な効果は発揮しません。マスクを正しく使い、症状の悪化、感染を防ぎましょう。

わが家の 消防士



あきちかくん ひでちかくん せりちかくん

いつも元気でありがとう!
これからも3人、仲良く夢に
向かってファイト!!



消防車が大好きな弟と
面倒見が良いお姉ちゃん、
これからも仲良く成長してね



みんなを笑顔にできる、
優しくてたくましい
男の子になってね!

しゅうとくん

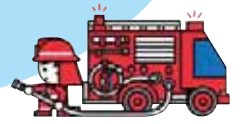


ゆうくん ゆいちゃん



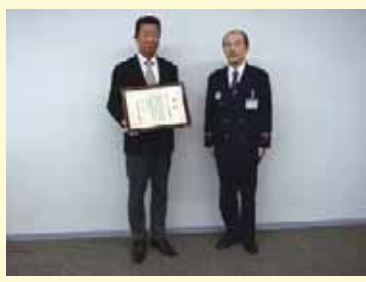
わが家の 消防士 大募集!!

あなたのお子様も消防士や救命士になって写真を
撮ってみませんか?
北はりま消防本部には約100センチサイズの活動服や
救命士服があります。
気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先

警防部警防課 (平日 9:00~17:00)
電話:0795-27-8123
E-mail:fd_keibo@kitaharima119.net



ホテルグリーンプラザ東条湖は、平成25年に
自衛消防組織を設置し、多岐にわたる災害状況に
応じ組織として優先的に実施すべき内容を整理
され、あらゆる災害に対して迅速に対応のできる
優良な事業所であり、また、児童養護施設に入所
する児童の遊園地への優待等、地域への貢献も
積極的に行っている施設であることから、令和2年
10月25日に知事表彰を受賞されました。
おめでとうございます。

**ホテルグリーンプラザ東条湖が消防功勞
に係る知事表彰を受賞されました。**